

様式第1号

会 議 録

会 議 の 名 称	令和8年度 第1回所沢市文化財保護委員会
開 催 日 時	令和 8年5月19日(火) 午後 1時30分 から 午後 4時30分
開 催 場 所	所沢市役所 低層棟3階 第5委員会室
出 席 者 の 氏 名	林 宏一 羽生修二 金井秀人 金澤 光 佐藤孝之 田中 信 宮本八恵子
欠 席 者 の 氏 名	新藤康夫
説明者の職・氏名	
議 題	議事 (1) 国登録有形文化財「秋田家住宅」保存活用計画書(案)について(審議) (2) 所沢市指定文化財の指定について(実査) (3) 所沢市指定文化財の指定について(審議) 報告 (1) 事務局からの事業計画
会 議 資 料	・次第 ・会議資料1 (非公開) ・会議資料2 (非公開) ・会議資料3 所沢市指定文化財諮問物件概要案 ・会議資料4 山路真護絵画作品一覧
担 当 部 課 名	教育長 岩間 健一 教育総務部 部 長 池田 淳 文化財保護課 参 事 古田 晃一 所 長 古谷 芳貴 主 査 鈴木 蘭 主 査 長谷川 隆章 主 任 宮内 洋英 主 任 北村 遥 職 員 矢田 和美 教育総務部文化財保護課 電話04(2991)0308

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>1、開会 2、教育長あいさつ 3、文化財保護委員長あいさつ</p> <p>配布資料の確認後、林委員長が議長となり、議事を進める。 「所沢市情報公開条例」に基づき本会議、会議資料、会議録の公開について諮り、議事 1 及び 2 は非公開、議事 3 以降は公開することを議長が宣言。次に、会議録については要約方式、発言者の委員名は出さず「委員」の表示とすること、会議録の確定は議長（委員長）の承認で行うことを確認した。</p> <p>4、議事 （1）国登録有形文化財「秋田家住宅」保存活用計画書（案）について（審議）非公開 （2）所沢市指定文化財の指定について（実査）非公開 （3）所沢市指定文化財の指定について（審議）</p>
議長	委員の方々には実査で代表的な作品を見ていただいた。引き続き審議を行う。
事務局	会議冒頭で諮った通り、以降は公開とする。 傍聴者確認：傍聴者なし。
事務局	《「山路真護 絵画」について説明》
議長	山路真護の絵画はこれまで何回か市で公開を行っており、市民の方にはある程度認識をされている作家である。前衛画家としての作品が多く、市が寄贈を受けた作品は一陽会を設立してからの作品が主なもので作家としてある程度地位を築いた後の作品群となっている。前回の諮問、今回の実査及び審議を経て次回の委員会で答申としたい。各委員の最終的な判断はどうか。
委員	ユニークな作品。指定するのが適当だと思う。
委員	所沢市出身の画家としての作品群も纏まっているし、航空関係の絵もあるようで、所沢の指定文化財にするのは適当である。
委員	所沢を代表する画家である。
委員	所沢に関わりのある方で、所沢飛行場とも関係があるようだ。作品をまとめてみていくと、後半だんだん抽象的になっていくのがわかる。指定し市が発信することで、また新たに山路真護に興味を持つ方が増える機会になる。

議長	答申案について事務局で手続きを進めるように。
	5、報告 (1) 事務局からの各種報告
事務局	《文化財保護グループから事業計画報告》
事務局	《ふるさと研究グループから事業計画報告》
委員	郷土資料等収蔵施設整備事業について、前年度第2文書庫の資料を第3学校給食センターへ移動させたと報告があった。今年度は生涯学習推進センターに所蔵しているふるさと研究の資料をどこかへ移動するのか。
事務局	生涯学習推進センターに収蔵している資料の一部を改めて整理し、系統立てて収蔵できるよう、施設内で資料を移動する予定である。
議長	保存環境についてできるだけ良い環境をつくりあげ、然るべき再整理をするように。
事務局	《埋蔵文化財センターから事業計画報告》
議長	ミヤコタナゴは採卵して人工増殖はこれからの予定か。
事務局	現在採卵中。5月下旬まで採卵を続ける予定。埋蔵文化財調査センターの水槽と人工池で人工増殖を行う。
議長	ヨシノボリを使用した人工増殖は人工池で行うのか。
事務局	ヨシノボリと二枚貝を使ったものは埋蔵文化財調査センターの水槽で行う。
	6、その他 次回、第2回会議は10月頃を予定。